觀察カラ明カデアル デイ」ヲ autotriploidy ト 同ジ「ト

・リプ

п

然ラズシテ三組中ノ一組ガ他二組

云ヒ吾人ノ上記兩植物

۱ر

此ノ例ニスルベ

+

モ

ノデア

jν ガ

ŀ w

ハ竹中外二氏及ビ予

ト異ナルカ又ハ三組ガ皆互ニ異ナル

、場合ト ゛ガ゛

ア 7

最初ノ場合

ŀ

ŋ

ブ

17

1

一ノモノ

**/ デアル** 

場合

ッ

笠原島地衣 っ 1 ラーノ 資料

C Æ 至ル拾型 デ に同 斯 形 ス K = 區別 ラ見 性ノ端同士ノミデ結 等ノ文字ヲ コトニョリテ實際 イド」即チソノ體細胞 ス 3 jν コト 端 ŧ ヲ ガ出來 加 ヘテ ŀ = ル、先ニ第六、第七兩圖ニ於テ三價染色體ニ符號ヲ附ス ビ付キ互ニ異ナル端デハ シ 丰 於ケル個々ノ染色體 他端 jν 二三組ノ染色體ヲ含ム植物デアル ガ此等ABC …… ラ b ŀ **≥**⁄ テ 區 別 セ 等ハ第八圖ノABC等ノ種々 結合 接着シナイモノデアル ネ ノ仕方ヲ容易 ナ ラ ヌ 力 ラ デ ノ三組ガ皆同 二理解 7 jν セ ソ ソ ノ結 結 Z テ jν 染色 jν 合ニ = コト 3 體 3 ガ 一ト對 ガ ッ 側二 出 テ Ħ. 照 A 來 = 尙 э У К 接 セ A B 着 ₹/ メ ス jν タ

## 〇小笠原島地衣「フローラ」ノ資料

M. M. Satô: Materials for a lichenflora of Bonin Islands.

佐

藤 正

己

更ニー九三〇年理學 タ理學部植物學科學生小笠原諸 士山本篤君 (當時ハ學生)ガ同地ニ 島採集班 約一 ケ月滯 ノー 在. 員 シテ ŀ

該地

地衣

類

ヲ採取シタガ、

抽

衣 デ

公標本 多數

・ヲ讓受ケ

g

ノデ相當豐富ナ資料

ガ集

者

ハー九三二

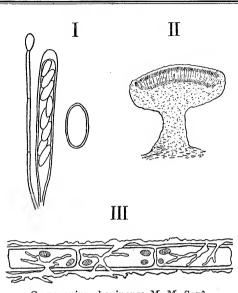
年六月東京帝

大中井猛之進教

授ノ引率サレ

最近 ラ 混 ノ完成ハ今後ノ研究ニ待タナケ 丰 テ 標本ヲ研究シ始 ·々分類 が困 難 メタ所色々珍ラシ デア *)ν* レバナラナイ、 筆者ノ淺學菲才ト熱帶方面ノ イ物ガアルガ小笠原島 コデ合ハタ、簡單ニ分ル 文獻不 ノ地衣「フロ 備 汐 1 Æ メニ小笠原諸島 ラ」ニハ多分ニ熱帶 ダケヲ朝比奈博士 地衣 性 1ノ分子 フロ

横



Coenogonium boninense M. M. Satô

科

Racodium 屬ト Coenogonium 屬ト

力

ラ

成

w

ガ

論文

ヺ

何

時

日

= =

完 載

ダ

ラウ所

小

笠

原

諸

島 力

玼 ナ

見

タ jν

I

サ

ヤ

ナ

判ヲ乞フ次第デア

Ť

ラーノ

ッ 力 記

資料 成 **≥**⁄ サ テ

ŀ V

**୬** 

テ地衣學界ニ捧

ソ

批

すみれももどき科

Coenogoniaceae

I. Paraphysis, ascus and spore. II. Vertical section of apothecium. III. Algal cells and hyphae. All magnified. (Satô del.)

後者シカ知ラレテキナイ

Coenogonium

EHRBG

室 胞

胞子 · ヲ 有

子

ラ jν

本屬 ヲ 日 本 jν 本 有 デ ス モ = すみれももどき屬

れももどき Coenogonium interplexum Nyl. ガ知ラレ ハ更ニニツニ區分サレテヰル、 タ モ Sect. I. Holocoenis ニスレ 一種 Sect. II. Coenobatorina Sect. II. Coenobiatorina 卽チ ラ レ = 室ノ ス 屬 V

\( \) Sect. I. Holocoenis ニ屬スル 新種ヲ得タ カラ次ニ 一紹介ス

テ朝比奈博士ハ本誌第六卷第九號二六九―二七一頁ニ詳述サレテヰ

w

然ル

ニ筆者 就

おがさわらすみれももどき

Coenogonium

boninense

M.M. Sarô nov. sp.

地

衣

體

ャ

灰

色

ガ

力

ッ

タ

淡

之二

綠色 サ IJ デ外觀ハ非常ニすみれる屬ノ藻ト似テキ 決シテ基物 1-3×1-4 cm. 位デ = 垂 直ニ立ツ r jν 7 ŀ 鱗形又、不定形 ナ ィ 鱗形 jν ガ肉紅色ノ モ ٤ п ガ 3 リ裏面 小サイ裸子器ノ **୬**⁄ バ ノ一部分デ樹皮 規則 IE シク三、 存在 \_ = 3 四 着 枚重 ッ 生 テ 容易 **≥**⁄ ナ 他 IJ 合ッ 區 部 ź 别 퍄 サ 樹 jν 皮 I ŀ 上 大

小笠原島地衣「フローラ」ノ資料

小笠原島地衣「フローラ」ノ資料

アル、「ゴニザア」ハ絲狀ニ長ク續キ各細胞ハ長サ 24-30μ直徑7-9μ位ノ圓筒デ細胞膜 ハ藻細胞ヲ弛ク取卷イテヰルガ分枝點デハ特ニ密ニ集ッテ菌絲ノ團塊ヲナシテヰル ノ厚サ 1.5-2μ デアル、

裸子器 『八圓盤狀デ肉紅色、有柄、 直徑ハ約 0.5 mm. 地衣體ノ表面ニモ裏面ニモ生ズル、澤山アルモノデハ二十

ケノ胞子ヲ入レ大サハ 45-50×4-6μ デアル、胞子ハ無色透明デ橢圓體、狀一室、大サハ5-8×2-3μ デアル リ先端ハ頭狀ニフクレテヰル、長サハ 60-65μ太サハ 1,5μ位デアル、子囊ハ絲狀體ヨリ少シク短ク圓筒形デ八 テヰル、子囊層ハ「ヨード」ニヨッテ淡黄褐色ヲ呈シ決シテ藍色ニハナラナイ、絲狀體ハ單一デ所々ニ隔膜ガア 箇以上ノ裸子器ヲツケテヰル、縱斷シテ檢鏡スルト裸子器ハ「ゴニヂア」ヲ含マナイデー樣ナ擬柔組織カラ成 本種ハ母島ノ桑木山、石門山ノ古木ノ樹皮ニ澤山着生シテヰル、又山本君ハ父島デ本種ヲ採集シテ居ラレ

以上

1932. 11. 10. 稿

Þ

A new Coenogonium from Bonin Islands

Thallus pale greyish green, scaly or irregular, attached to the substratum at one spot, the free parts Coenogonium (Sect. Holocoenis) boninense M. M. Sarô nov. sp.

cylindrical, 8-spored,  $45-50\times4-6\mu$  in size. Spores ellipsoidal, colourless, hyaline, 1-celled,  $5-8\times2-3\mu$  in size.  $7-9\mu$  in diameter, cell wall  $1,5-2\mu$  thick, surrounded by hyphae loosely, but densely at the anastomosing points. appresed upon the substratum. Gonidia Trentepohlia, filamentous, each cells cylindrical,  $24-30\,\mu$  long and Apothecia stipitate, flesh-red, discoid, about 0,5 mm. in diameter, arise at the both surfaces of the thallus. Hymenium I+pale brownish yellow. Paraphyses simple, septate,  $60-65\times1,5\,\mu$  in size, swollen at the tips.

(Nom. Jap.) Ogasawara-sumiremo-modoki

奥利根ニアル興味深キ子囊菌

上州水上

ŀ ス

尙

本稿 原 グラ中

ヲ 草 心

ス ŀ jν **୬**⁄ テ = 當ッ 採集 テ ୬ 種 タ 多數 夕御

助言ヲ 菌 類 賜 中、 ッ

タ川村清 特 興 味 深 博 土 1 = ŀ

深甚ノ 思 V

謝意ヲ jν 子

表

**୬** 

ス ヲ

囊菌數

種 7

次

jν

=

一村湯

Titizima (A. Yamamoto, 1930) and Hahazima (M. M. Satô, 1932) 0 p the barks of the old trees.

)奥利根ニアル興味深キ子囊菌 (一)

どむたけ Bulgaria inquinans. Fr. 昭和七年七月二十一日上州利根笠科川流域 ニテみづならノ枯枝ニ簇生セルモノ (原寬撮影、約3/7弱大) 錐形デ 子實體 稱 け

呈シ 面 則 圓 テ 軟 高サ 黑褐 ヰ 麬 面 7 毛 ガ 約 T デ デ 不 四 徑 上被 IJ

原

寬

= 紹 介 ス

ĵЩ おほごむた 村博士新

略

圓

色 倒

ヲ